

しんみな PTAインフォメーション 2023 Vol.2

こんにちは！新田南小学校PTA新聞班です。この「しんみなPTAインフォメーション」では、新聞班メンバーがお知らせしたい情報を紹介します。

～給食試食会に行ってきました～

6月22日（木）にPTAプロジェクト給食試食会主催の給食試食会が多目的室で開催されたので取材してきました。

給食試食会では、給食センターから栄養士さん達にきていただき、給食について説明をしていただいたので、一部をご紹介します。

豊中市では2つの給食センターと単独調理校3校で給食を調理しています。また献立はA献立とB献立の2種類があり、**新田南小学校はA献立**です。※献立は2種類ですが、それぞれの献立の違いは、日程によるもので、給食の内容は2種類ともほぼ同じ内容のようです。献立は**日本の伝統食を取り入れる**など、学校給食を通じて食文化の教育が行えるように工夫され、調理では和風のだしは昆布、削り節、煮干しからとり、カレールゥ、とんかつ、から揚げなども**既製品ではなく手作り**しているそうです。

新田南小学校では給食センターから1階にある配膳室へ給食が届けられ、給食従事員さんたちにより子どもたちが配膳しやすいように各クラスごとのカートにセットされ、各階にある配膳室へカートを移動する形をとっています。



そんな学校給食を実際に食べることができるのが、今回取材した「給食試食会」です。

今回試食した献立は・・・

・パン（高学年と同じサイズ）

この日が初登場のパン火の通ったパイナップルは苦手ですがこれはほんのり甘いぐらいで気にならず美味しかったです

・牛乳

最近紙パックになったのですが、以前のビンの牛乳の方が冷たくて美味しかったです

・モロヘイヤのスープ

味が薄めでモロヘイヤの苦みがわかる感じでした。子どもは苦手かも

・まめとかぼちゃのコロッケ

かぼちゃの甘みが感じられ美味しかったですただ小さくて、たくさん食べる子には物足りなと思いました

・鶏肉とコーンのバター炒め

こちらも味は薄めです。でもコーンの甘みとバターのコクを感じられました

※試食会で食べる給食は高学年と同じ量で、パンは低学年、中学年、高学年で大きさが異なるそうです。



食器にはマチカネくんが描かれています。



数年前まではアルミの食器を使用していて、トレーも1人1人ではなく、各クラス1、2枚で配膳用しかありませんでした。

給食は各机に給食当番が運んで、ナフキンの上に並べて食べていました。

今のマチカネくんの食器になった時は、子どもたちはとても喜んでいました。

子どもたちがどんな給食を食べているのかが実際に味わってみたい方は是非今後開催される給食試食会にご参加ください。時間があれば、栄養士さんに質問もできます。

また豊中市のホームページでは小学校給食の献立が確認できるほか、実際に給食を作っている時の動画やおすすめレシピなどを見ることができます。

最近はインスタグラムも始めたそうで、そちらでは毎日給食の写真をアップされているそうです。

興味のある方は下記のQRコードからご覧ください。

◆ 豊中市のホームページ

小学校・義務教育学校（前期課程）のページは右記の二次元コードよりご覧いただくことが出来ます。



◆ 学校給食課公式Instagram

令和5年(2023年)1月より、給食献立の写真を毎日投稿しています。右記の二次元コードよりご覧いただくことが出来ます。



TOYONAKA_KYUSHOKU

<個人で給食センターの見学ができます>

豊中市にある2つの給食センターの見学をすることができます。

見学するには8名以上の申込が必要です。また給食実施日であれば給食（245円）も食べることができます。

申込は各給食センターへお問い合わせください。（豊中市のホームページにも記載がありますので、詳細はホームページをご覧ください）

★見学時の注意点★

- ・送迎などはありません。
- ・調理中の見学をしたい場合は、朝8時から遅くとも9時頃までに給食センターへ到着する必要があります。
- ・間に合わなくてもその日の調理風景を動画で見ることが出来ます。
- ・給食試食のアレルギー対応はしていません。

～給食試食会班はどんなプロジェクト？～

ここからは給食試食会班のプロジェクトについてご紹介。

給食試食会班はその名の通り、給食試食会を開催するためのプロジェクトです。

今回の様に学校の多目的室を使用して試食会を開催したり、給食センターへの試食見学会を企画したりします。もし興味を持ったり、違う形で試食会を開いてみたいと思ったりしたら是非今年でも、来年でもいつでもプロジェクトへご応募ください。

スケジュール（今回は学校開催する時の流れ）

1：試食会を開催するかを決める

集まった人数によっては断念すること。。。

2：開催が決まったらどこでいつするかを決める

給食の配送をしてもらうため林間学舎や修学旅行でトラックに空きのある日に多目的室で開催

3：学校に開催の了承と日時の確認をする

学校の了承が得られたら、給食センターへ申し込みと打ち合わせ、配膳室へ開催日時の連絡と打ち合わせをする

4：お知らせと食券の作成

個人情報を集める？キャンセルで返金はする？返金の場合はどうやってする？などを決めて手紙を配布

5：参加申し込み受付

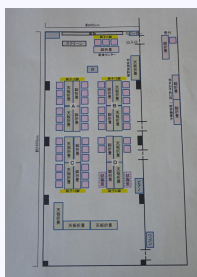
参加者に来校して申し込みをもらう（給食代245円）

6：開催日の動きの確認

机や椅子の配置を確認

メンバーの役割を決める

プロジェクターの手配



7：開催日当日

参加者に手伝ってもらいながら机や椅子を用意



講話が終了したら当日お手伝いの方と皆で配膳します



栄養士さんたちの講話がスタート

給食試食会班が司会を務めます

（班メンバーは目印に赤いバンダナをしています）



そして皆で「いただきます！」

給食が残らないように途中で「おかわりどうですか？」と声かけをしたりします



講話中に給食の準備をします

各階にある配膳室に給食を取りに行きます



食べ終わったら片付けです



その後は給食センターからのアンケートを書いてもらいます
時間があれば子どもたちの給食風景を見学してもらい解散
試食会班メンバーはPTA室でアンケート集計をして当日の活動は終了です